

# 2025年3月期(2024年度) 決算説明資料



2025年4月30日  
日本精化株式会社

# 内容

1. 2025年3月期 通期業績概要
2. 2026年3月期 通期業績予想
3. 設備・研究開発投資
4. 資本政策・株主還元

# 内容

1. 2025年3月期 通期業績概要

2. 2026年3月期 通期業績予想

3. 設備・研究開発投資

4. 資本政策・株主還元

# 2024年度 連結決算 概要

	2023年度	2024年度		直近予想 2024年11月12日 第2四半期決算説明会	
	実績	実績	対前年 増減率	予想	予想比 増減率
売上高(億円)	335.3	356.6	6.4%	366.0	-2.6%
営業利益(億円)	42.0	49.0	16.6%	48.5	0.9%
営業利益率(%)	12.5	13.7	-	13.3	-
EBITDA*(億円)	55.0	62.5	13.8%	62.1	0.7%
EBITDAマージン(%)	16.4	17.5	-	17.0	-
経常利益(億円)	44.5	52.1	17.0%	50.5	3.2%
親会社株主に帰属する当期純利益(億円)	33.3	38.7	16.4%	35.5	9.1%
1株当たりの当期純利益(円)	146.4	172.1	-	157.8	-

\*EBITDA: 償却前営業利益

# 2024年度 連結 経営数値

	第13次中期経営計画		第14次中期経営計画				
	2018年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
	実績	実績	実績	実績	予想	当初目標	見直し(*2)
売上高(億円)	280	368	335	356	342	410	380
営業利益(億円)	31	50	41	48	50	57	58
EBITDA(億円)	43	60	54	62	64	77	75
ROIC(%)(*1)	6.1	7.9	6.3	7.1	7.2	8.0	8.0
設備投資(億円)	5年間で109		17.7	25.0	58.0	4年間で 120	4年間で 160
売上高研究開発費率(%)	2.4	2.4	2.7	2.7	2.9	2.7	2.7

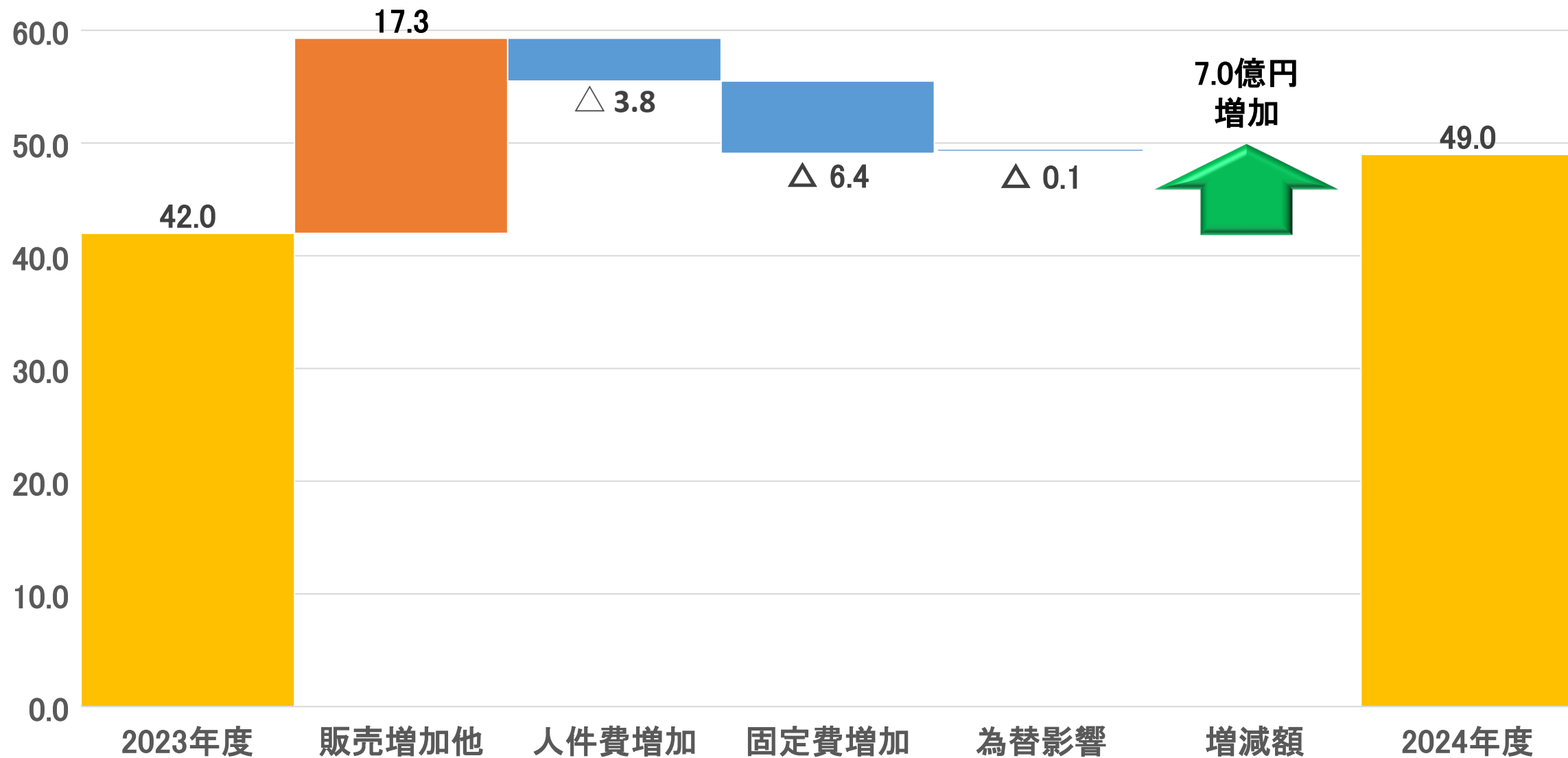
(\*1) ROIC: 投下資本利益率

(\*2) 中期経営計画の見直し

\* 売上高／営業利益／EBITDAは、小数点以下切捨てで表記

# 2024年度 連結決算 営業利益分析

単位：億円



# 2024年度 連結決算 セグメント別概要

単位: 億円

	2023年度 実績			2024年度予想 2024年11月12日 第2四半期決算説明会			2024年度 実績			対前年 増減率			対予想 増減率		
	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA
機能性製品	262.0	36.0	48.1	289.4	41.8	54.4	284.4	43.1	55.8	8.6%	19.7%	16.0%	-1.7%	3.2%	2.6%
ビューティケア	79.4	21.9	24.4	92.0	24.6	27.7	89.4	24.2	27.3	12.6%	10.2%	11.7%	-2.8%	-1.7%	-1.5%
ヘルスケア	58.3	4.5	11.9	59.4	8.0	15.7	60.5	10.2	17.9	3.8%	128.0%	50.0%	1.9%	27.9%	14.1%
ファインケミカル	52.0	6.4	8.4	58.0	5.5	7.2	56.1	5.1	7.0	7.9%	-19.7%	-17.3%	-3.3%	-6.5%	-3.3%
トレーディング	72.3	3.2	3.3	80.0	3.7	3.8	78.4	3.6	3.7	8.5%	12.2%	9.9%	-2.0%	-2.4%	-3.9%
環境衛生製品 (ハイジーン)	70.8	4.9	5.4	74.2	6.0	6.6	69.9	5.2	5.8	-1.3%	6.5%	6.3%	-5.7%	-13.5%	-12.4%
その他	2.5	1.1	1.4	2.4	0.7	1.0	2.3	0.6	0.9	-10.5%	-42.5%	-34.0%	-5.8%	-11.3%	-9.0%
連結合計	335.3	42.0	55.0	366.0	48.5	62.1	356.6	49.0	62.5	6.4%	16.6%	13.8%	-2.6%	1.0%	0.7%

# 2024年度概要

# 機能的製品

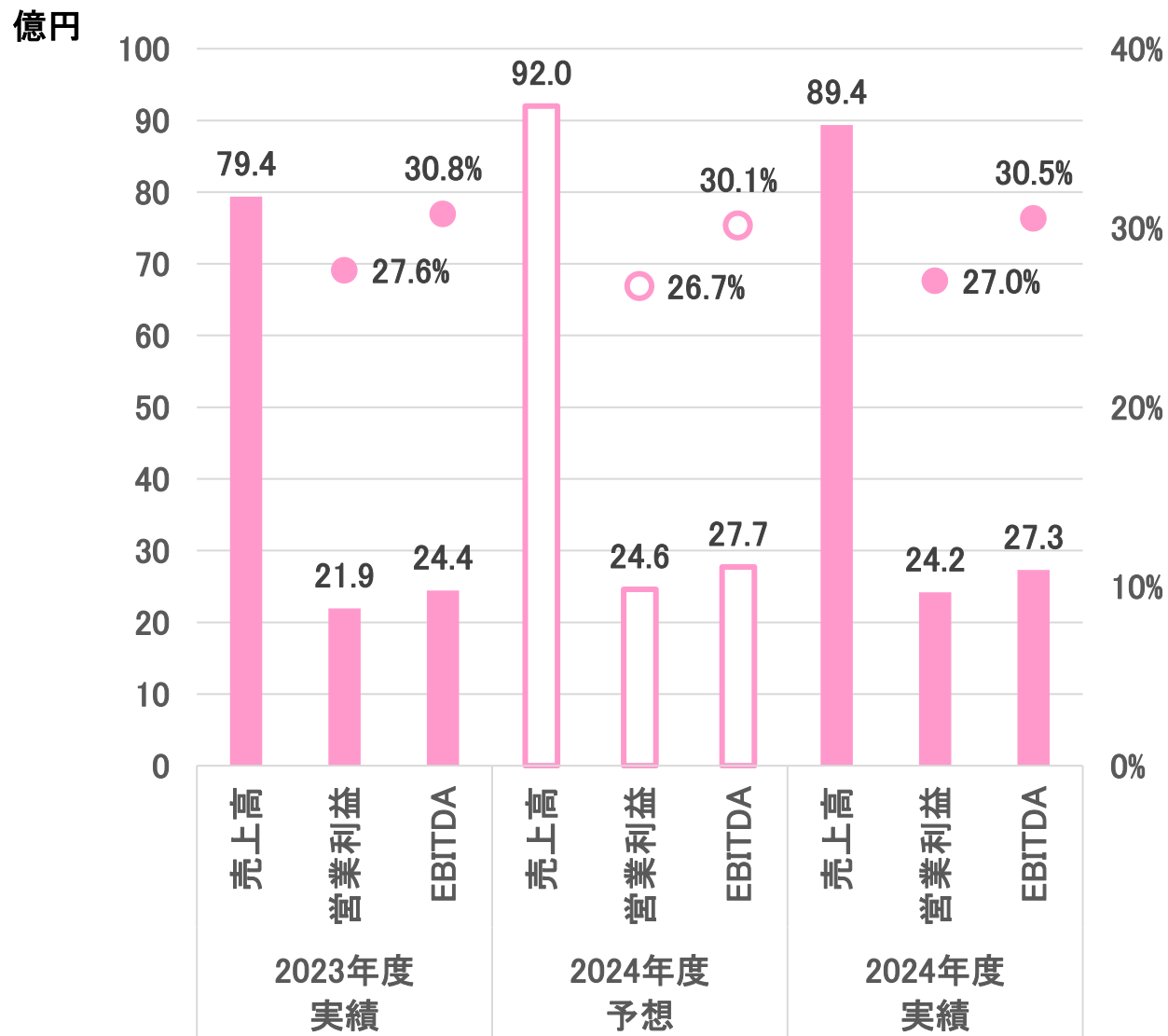
# ビューティケア

## 対象品目

- ・化粧品用リン脂質素材
- ・化粧品用機能的油剤
- ・生理活性物質(美白主剤など)
- ・天然多糖類(シロキクラゲ多糖体、イヌリン)
- ・化粧品用WG誘導體(ラノリン・コレステロール)

## 2025年3月期 概況

- (+)「化粧品用機能的油剤」は、サステナブル対応や各種認証(Non-GMO/RSPO/自然由来指数ISO16128など)で、海外向け販売が増加。国内向け販売も堅調。
- (-)「化粧品用リン脂質素材」は中国景気低迷で減少。
- (-)「生理活性物質(美白主剤)」は国内向けで減少。



■ 金額(左軸) ● 営業利益率/EBITDAマージン(右軸)



# 2024年度概要

# 機能的製品

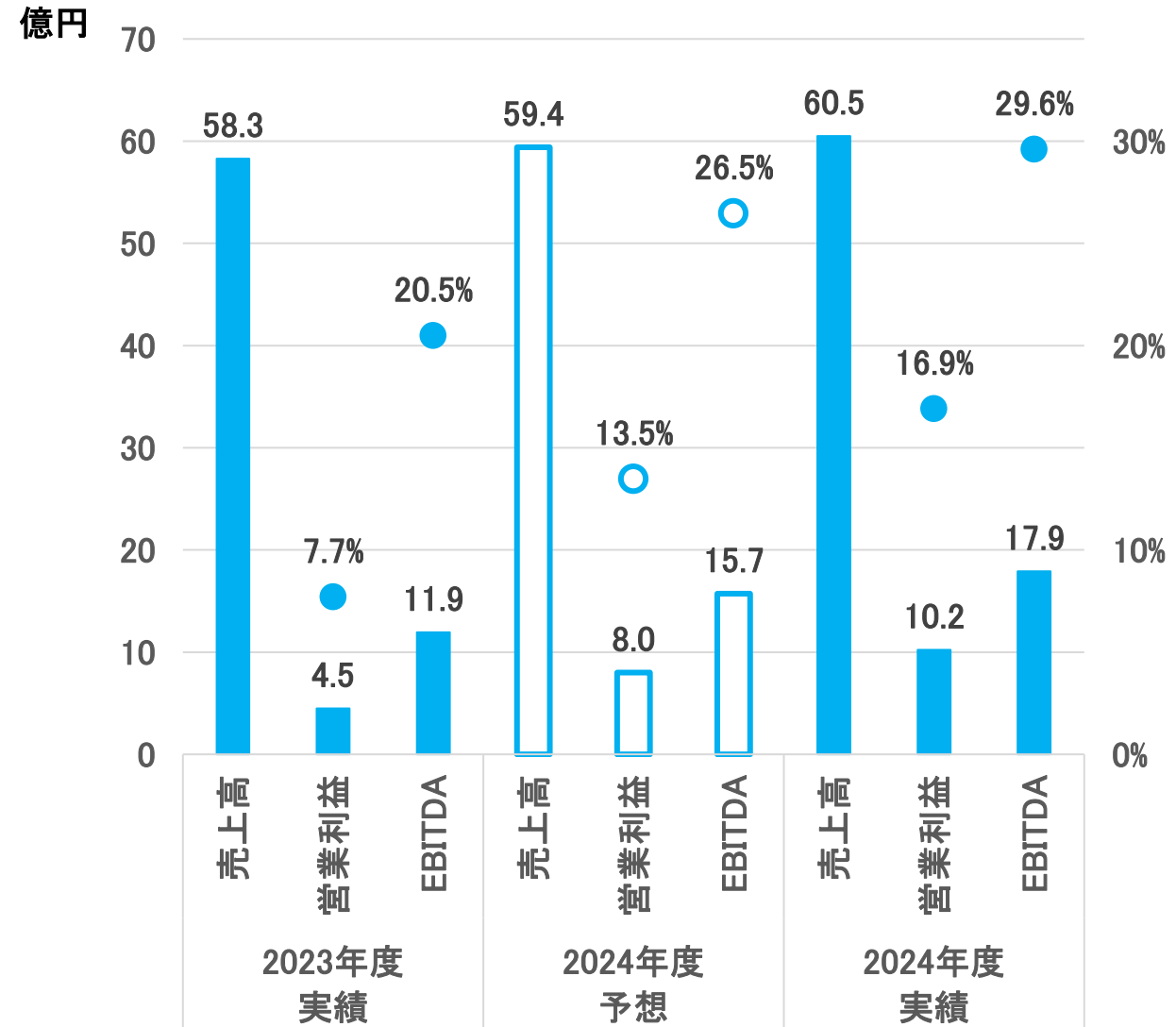
# ヘルスケア

## 対象品目・サービス

- ・医薬品用高純度リン脂質
- ・医薬品用WG誘導体(ラノリン/コレステロール)
- ・CDMO開発支援(リポソーム化/LNP化)
- ・医薬品中間体
- ・薬理/安全性試験(日精バイリス)

## 2025年3月期 概況

- (+) ギリヤド・サイエンシズ社向け:  
新プラントが安定稼働(計画通り進捗)。
- (+) 医薬品用高純度リン脂質: 海外向けで売上増。
- (+) 独自素材の連続合成プロセスによる製法の確立。
- (+) 医薬品用WG誘導体: 海外向けで堅調。
- (-) 薬理安全性試験: 受注件数減で売上減少。



■ 金額(左軸) ● 営業利益率/EBITDAマージン(右軸)

\* WG: ウールグリース \* LNP: リピッドナノパーティクル

\* CDMO: 医薬品製造開発受託

# 2024年度概要

# 機能的製品

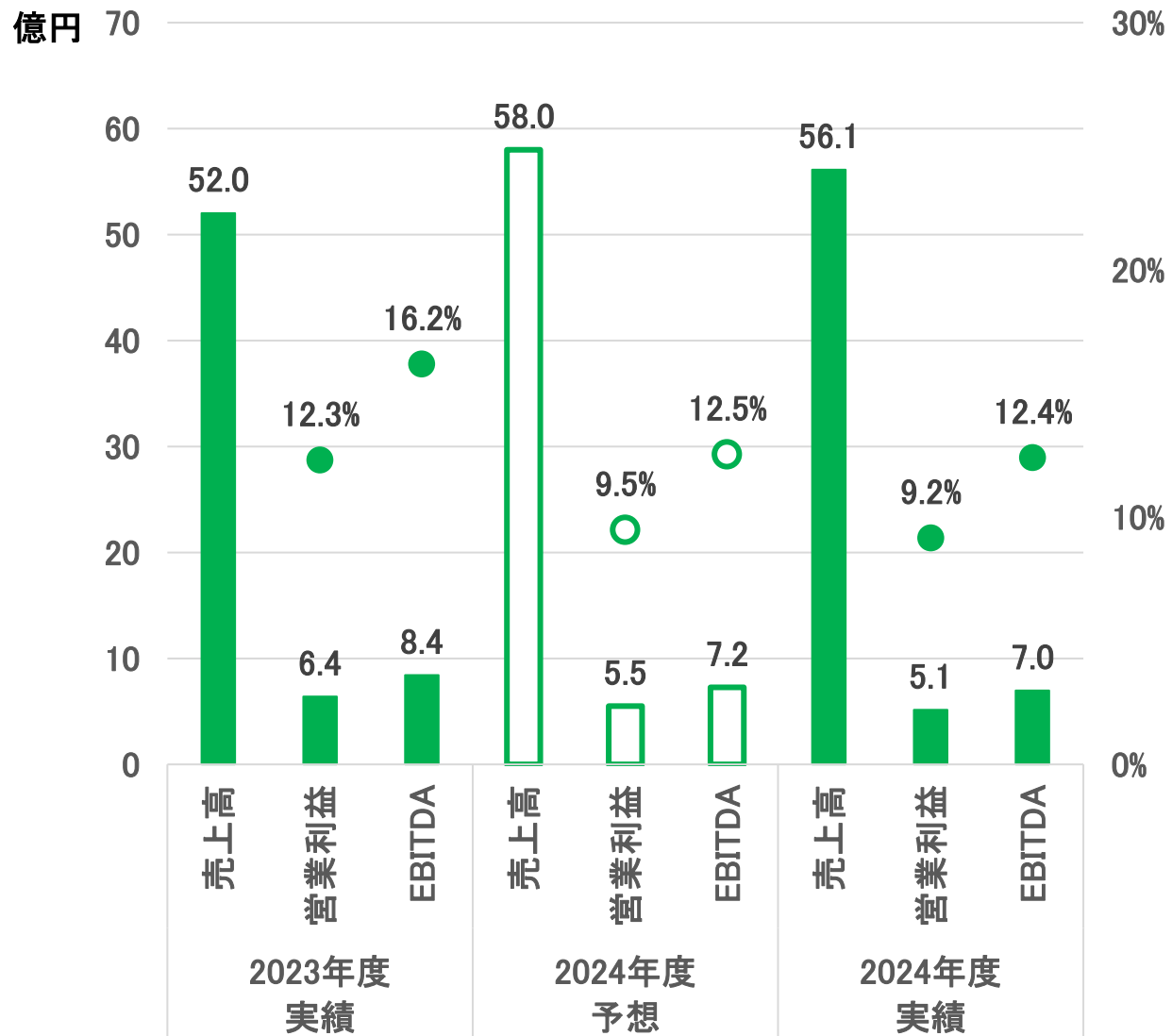
# ファインケミカル

## ■ 対象品目

- ・電子材料、資源エネルギー用素材(各種酸クロライド)
- ・ペロブスカイト型(PSC)太陽電池用素材
- ・樹脂添加物(脂肪酸アמיד)
- ・各種WG誘導体(飼料用コレステロール/潤滑剤など)
- ・コーティング剤(NSC)

## ■ 2025年3月期 概況

- (±) 既存品の選択と集中に目途。
- (+) PSC太陽電池用素材:  
社会実装に向けスケールアップ検討中。
- (±) 各種WG誘導体:  
在庫調整に目途、適正価格販売で収益改善。
- (-) 脂肪酸アמיד: 国内外で売上減少。
- (-) コーティング剤: 海外向け販売減少。



■ 金額(左軸) ● 営業利益率/EBITDAマージン(右軸)

# 2024年度概要

# 環境衛生製品

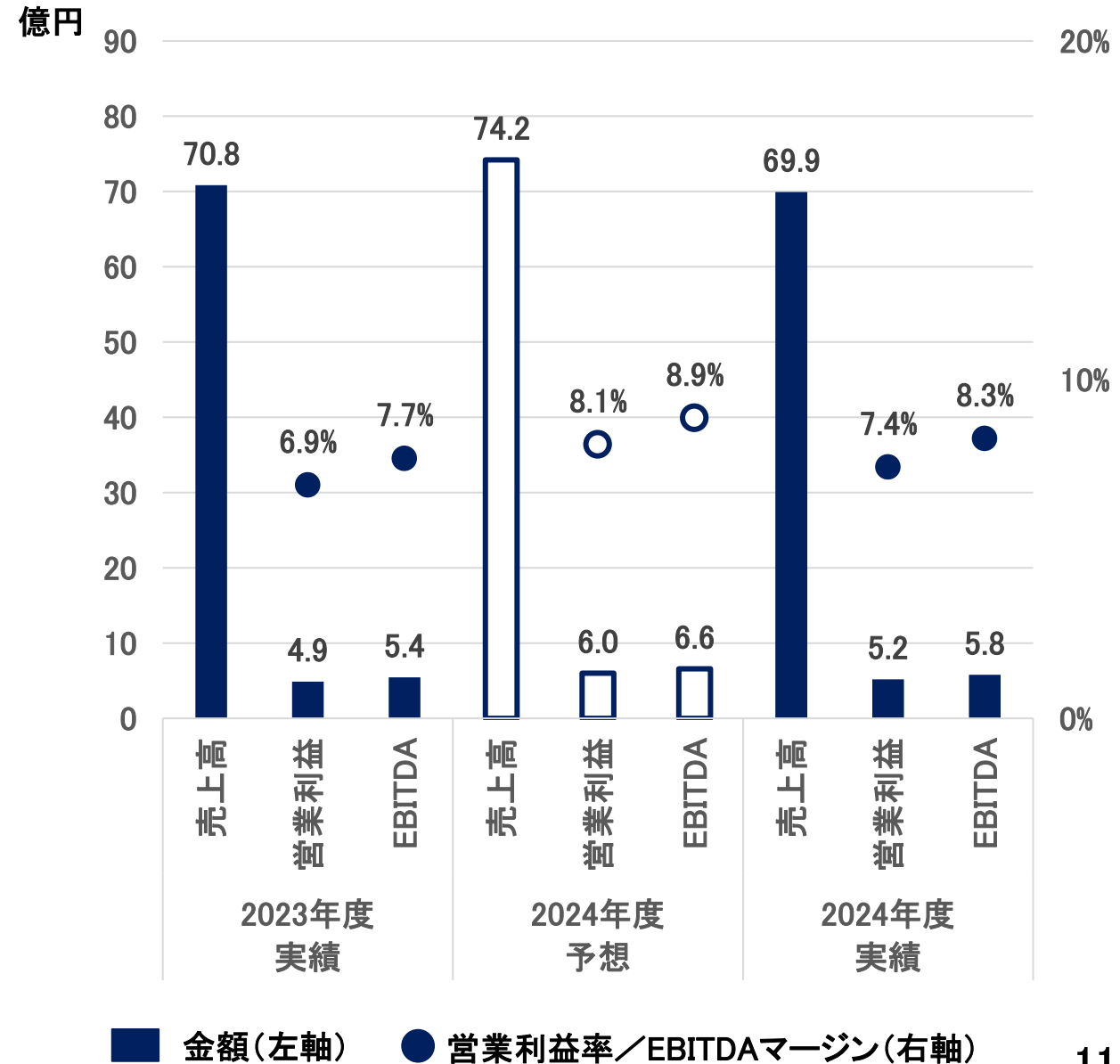
# ハイジーン

## ■ 対象品目・サービス

- ・手洗い石鹼液
- ・手指消毒剤
- ・公衆衛生用品
- ・食品衛生用品/衛生サポート
- ・医療用衛生用品

## ■ 2025年3月期 概況

- (-) 複数の感染症が流行したものの、感染対策意識低下による手指消毒剤の売上低調。
- (-) パーム油脂の価格高騰。
- (+) マーケティング活動の強化。  
来期以降に収益が期待できる新製品の開発に注力。



# 2024年度 連結貸借対照表

単位:億円

勘定科目	2024年度末残高	前年度末比増減	主な増減要因
現預金	123.0	▲5.6	
売掛債権	82.2	▲9.5	
たな卸資産	92.5	▲5.5	
有形固定資産	156.1	+12.1	加古川東事業所新事務厚生棟
投資その他資産	113.2	▲9.2	株式売却及び投資有価証券含み益減
その他	31.0	+21.2	有価証券取得
<b>資産合計</b>	<b>598.0</b>	<b>+3.5</b>	
買掛債務	30.5	▲9.1	
繰延税金負債	22.8	+0.9	
その他	54.0	▲3.5	
<b>負債合計</b>	<b>107.3</b>	<b>▲11.6</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>490.7</b>	<b>+15.1</b>	自己資本比率80.5%
<b>一株当たり純資産</b>	<b>2,140.58円</b>	<b>+66.51円</b>	

# 2024年度 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:億円

区分	2024年度	主な増減要因
税引前利益	53.8	
減価償却費	13.8	
運転資本増加	6.3	
法人税等支払	▲21.8	
その他	▲11.2	
営業CF	40.9	
投資CF	▲17.7	有形固定資産取得▲22.8
(フリーCF)	(3.2)	
財務CF	▲6.0	配当▲16.2、借入金+11.0
換算差額	▲0.2	
現金同等物増減	17.0	

# 2024年度 トピックス

○本社ビル1階 展示スペースを開設(4月)

○化粧品原料用オープンラボ

The Design & Creation Lab. 稼働開始(4月)



○OTCFDレポート2024(6月)

○リピッド事業本部

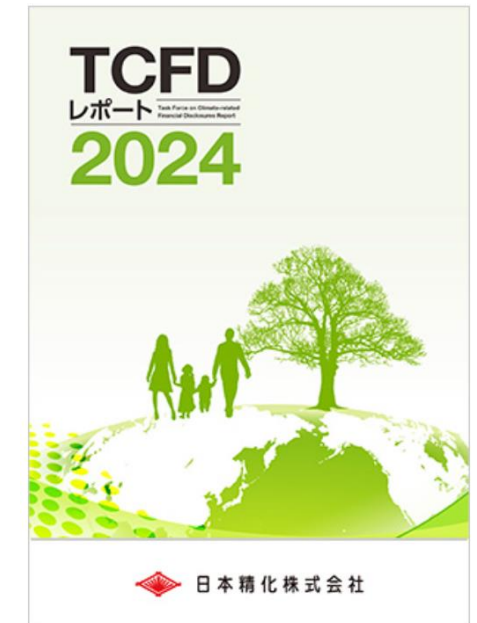
日本プロセス化学会にてJSPC優秀賞を受賞(7月)

(JSPC: the Japanese Society for Process Chemistry)

○「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」  
を開示(8月)

○社員行動指針を改定(1月)

○加古川東事業 新事務厚生棟KSCが竣工(3月)



# 内容

1. 2025年3月期 通期業績概要
- 2. 2026年3月期 通期業績予想**
3. 設備・研究開発投資
4. 資本政策・株主還元

# 2025年度通期 連結業績予想 概要

	2023年度	2024年度	2025年度	
	実績	実額	予想	前年比 増減率
売上高(億円)	335.3	356.6	342.0	-4.1%
営業利益(億円)	42.0	49.0	50.0	2.1%
営業利益率(%)	12.5	13.7	14.6	-
EBITDA(億円)	55.0	62.5	64.9	3.8%
EBITDAマージン(%)	16.4	17.5	19.0	-
経常利益(億円)	44.5	52.1	52.0	-0.2%
親会社株主に帰属する当期純利益(億円)	33.3	38.7	40.0	3.3%
1株当たりの当期純利益(円)	146.4	172.1	177.8	-



# 2025年度 連結 経営数値予想

	第13次中期経営計画		第14次中期経営計画			
	2018年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度(*1)
	実績	実績	実績	実績	予想	計画
売上高(億円)	280	368	335	356	342	380
営業利益(億円)	31	50	41	48	50	58
EBITDA(億円)	43	60	54	62	64	75
ROIC(%)	6.1	7.9	6.3	7.1	7.2	8.0
設備投資	5年間で109億円		4年間で160億円(*1)			
売上高研究開発費率(%)	2.4	2.4	2.7	2.7	2.9	2.7

(\*1) 中期経営計画の見直し

\* 売上高／営業利益／EBITDAは、小数点以下切捨てで表記

# 2025年度通期 連結業績予想 セグメント別

単位:億円

	2023年度実績			2024年度実績			2025年度予想			対前年 増減率		
	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA
機能性製品	262.0	36.0	48.1	284.4	43.1	55.8	259.6	42.4	56.4	-8.7%	11.5%	1.1%
ビューティケア	79.4	21.9	24.4	89.4	24.2	27.3	93.0	22.0	25.7	4.1%	-9.0%	-5.8%
ヘルスケア	58.3	4.5	11.9	60.5	10.2	17.9	66.0	12.4	20.6	9.1%	21.2%	14.9%
ファインケミカル	52.0	6.4	8.4	56.1	5.1	7.0	56.0	6.0	8.1	-0.2%	16.7%	15.9%
トレーディング	72.3	3.2	3.3	78.4	3.6	3.7	44.6	2.0	2.1	-43.1%	-44.6%	-43.8%
環境衛生製品 (ハイジーン)	70.8	4.9	5.4	69.9	5.2	5.8	80.0	7.0	7.6	14.4%	34.9%	30.8%
その他	2.5	1.1	1.4	2.3	0.6	0.9	2.4	0.6	0.9	6.1%	-3.0%	-0.7%
連結合計	335.3	42.0	55.0	356.6	49.0	62.5	342.0	50.0	64.9	-4.1%	2.1%	3.8%

# 2025年度予想

# 機能的製品

# ビューティケア

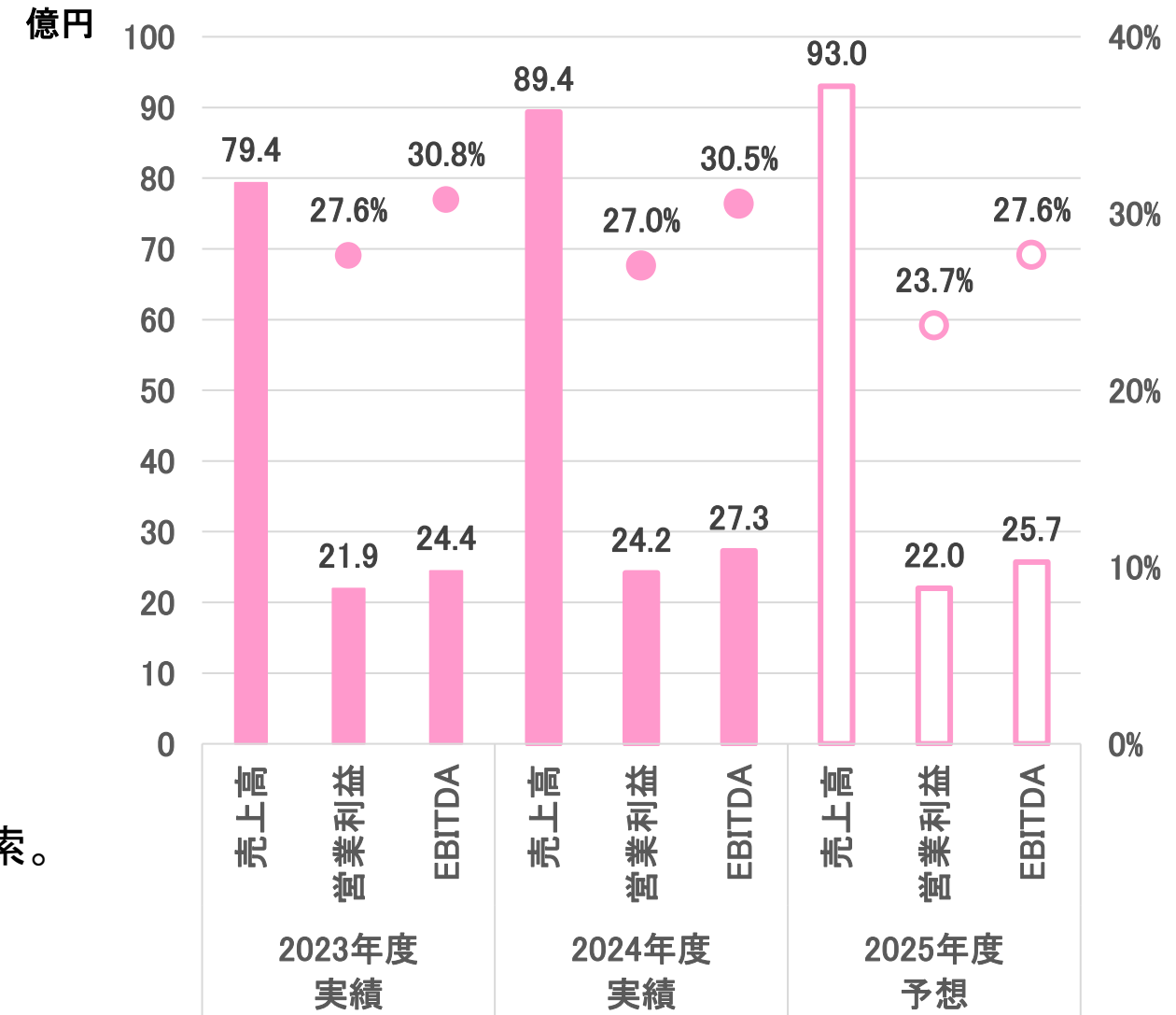
## 外部環境の予測

- (+) 欧米ブランドからのサステナブル素材への需要拡大。
- (+) 長期的には化粧品人口の増加でグローバル市場拡大。
- (+) 観光客増加によるインバウンド需要の回復。
- (±) 中国におけるローカル製品の優位性。

## 活動方針

- ・海外マーケティング活動強化による海外売上拡大。
- ・オープンイノベーション:  
The Design & Creation Lab.での顧客との協業によるテーマ獲得と売上拡大。
- ・化粧品用リン脂質素材:  
アジア、欧米市場への販売強化とヘアケア、メイク新用途探索。
- ・サステナブル、各種認証への積極的な取組みの継続。
- ・化粧品用WG誘導體: 高付加価値品の販売に注力。
- ・化粧品原料プラント新設計画の推進。

\*WG: ウールグリース



金額(左軸)

営業利益率/EBITDAマージン(右軸)

# 2025年度予想

# 機能性製品

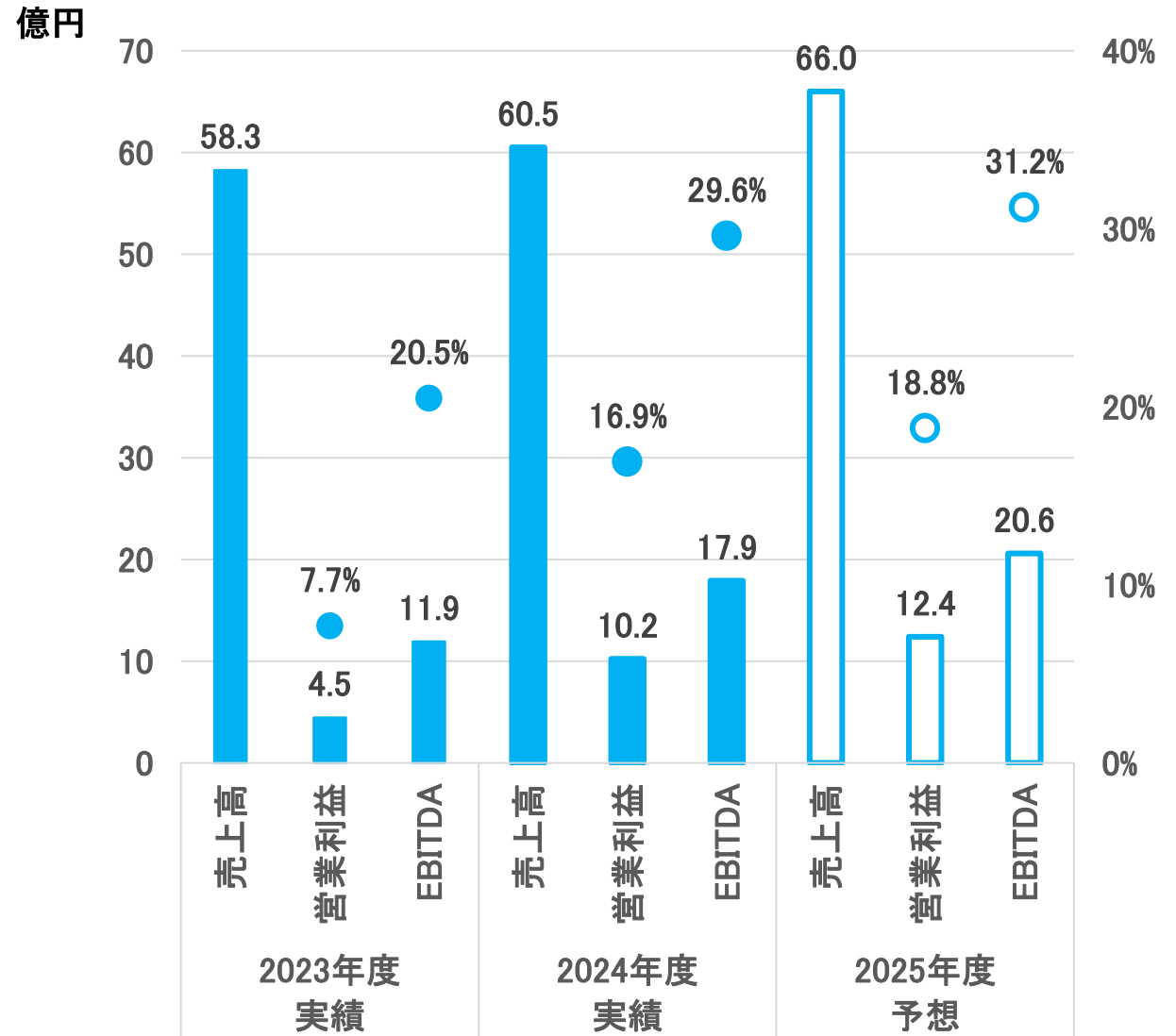
# ヘルスケア

## 外部環境の予測

- (+) 成長モダリティに当社の医薬品用脂質の応用が可能。
- (+) 医薬品開発の分業化。
- (-) 競合の参入やM&Aによる競争激化。

## 活動方針

- ・ギリアド・サイエンシズ社向け: 安定した供給体制の維持。
- ・医薬品用高純度リン脂質／リポソーム、LNP:  
独自機能性脂質を活用した製剤での差別化。
- ・新プラントへの生産集約による効率化。
- ・湘南ラボでのオープンイノベーションの推進。
- ・医薬品用WG誘導體: 既存顧客への安定供給の継続。
- ・医薬中間体: 継続テーマへの注力。
- ・薬理／安全性試験: 強みのある試験技術で新規顧客獲得。



■ 金額(左軸) ● 営業利益率/EBITDAマージン(右軸)

\* WG: ウールグリース \* LNP: リピッドナノパーティクル

\* CDMO: 医薬品製造開発受託

# 2025年度予想

# 機能的製品

# ファインケミカル

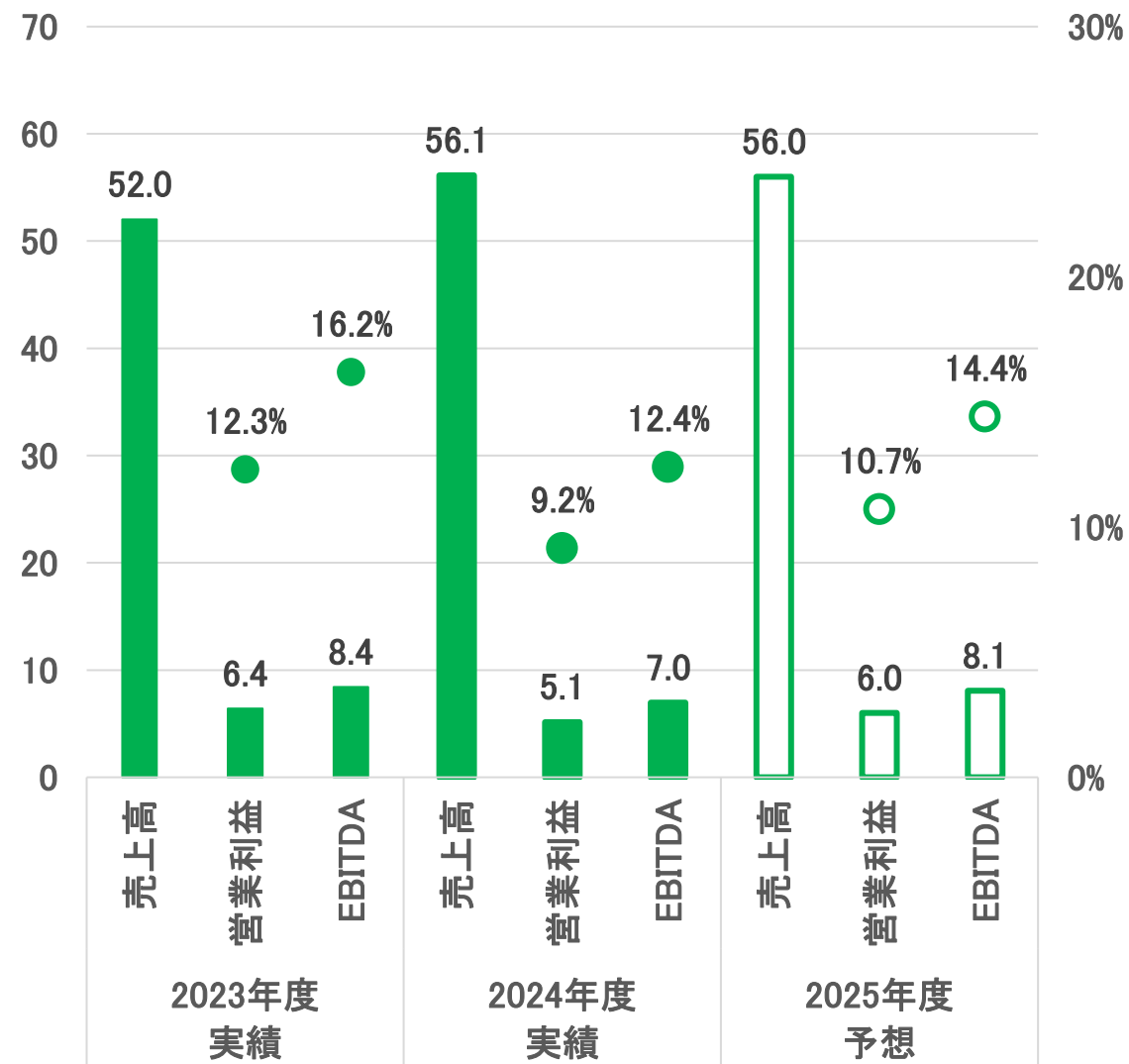
## 外部環境の予測

- (+)ペロブスカイト型(PSC)太陽電池:社会実装の加速。
- (+)サステナブル素材の需要の拡大。
- (-)中国経済の減速による需要減。
- (-)素材調達のリスク(気候変動、為替、ウクライナ情勢など)。
- (-)海外競争の参入による価格競争の激化。

## 活動方針

- ・将来のコア事業の育成。
- ・PSC太陽電池材料:スケールアップ検討の継続
- ・WG誘導体:適正価格での販売、コレステロール新規顧客の獲得による売上拡大、効率的生産体制の推進。
- ・脂肪酸アミド:  
サステナブル社会に貢献する用途の売上拡大。
- ・コーティング剤:  
中国、台湾市場における顧客獲得と売上拡大。

億円



■ 金額(左軸) ● 営業利益率/EBITDAマージン(右軸)

# 2025年度予想

# 環境衛生製品

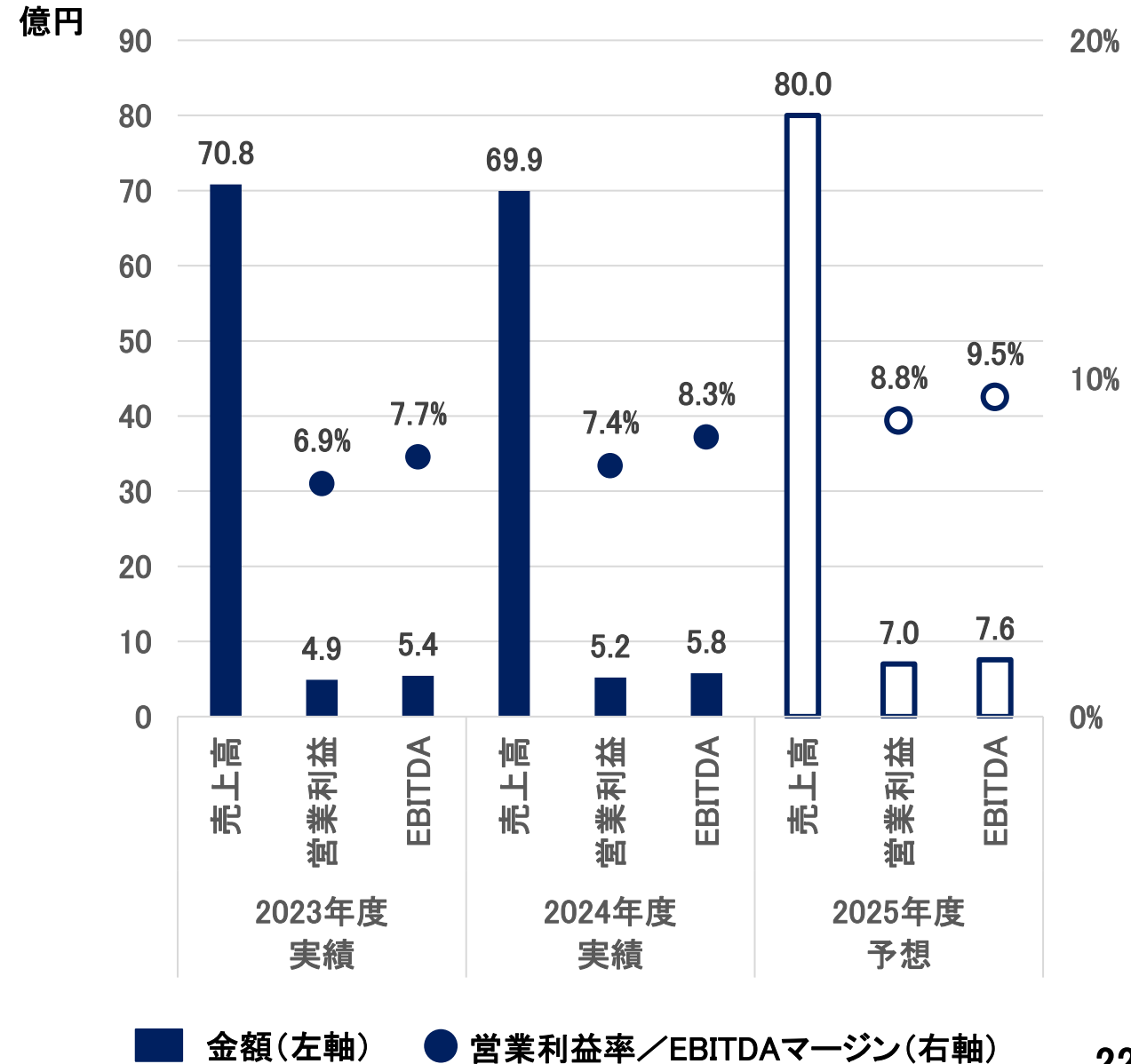
# ハイジーン

## 外部環境の予測

- (+) 病院・介護市場の成長。
- (-) コロナ禍を経て社会的な衛生意識の低下。
- (±) コロナ禍を経た需給バランスの変化。
- (+) 清掃労働者に対する安全意識の向上。
- (-) 各種原材料価格、運賃の上昇。

## 活動方針

- ・サステナブル製品(濃縮タイプなど)の開発の加速。
- ・相互の資源を活用したグループシナジーの強化。
- ・食品向け衛生製品の売上拡大。
- ・病院・介護施設向け製品での顧客獲得。



# 内容

1. 2025年3月期 通期業績概要

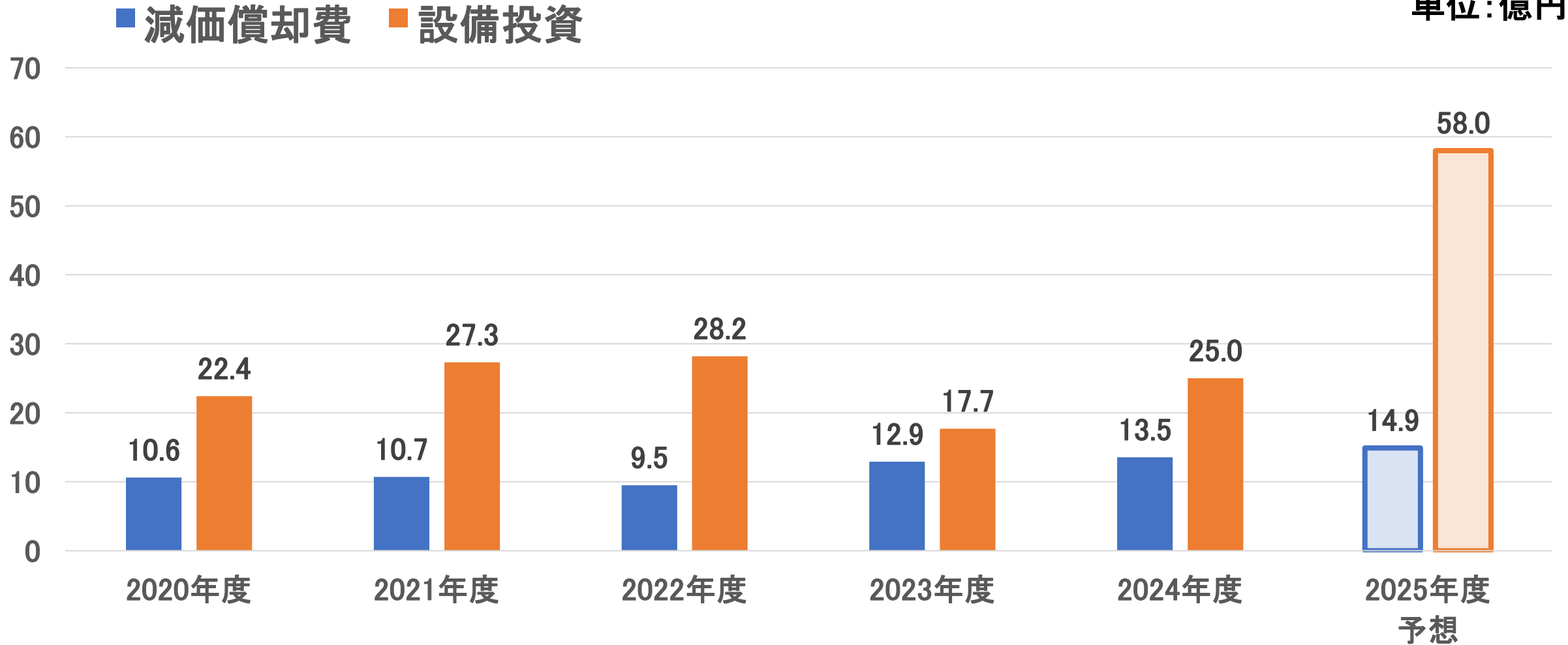
2. 2026年3月期 通期業績予想

**3. 設備・研究開発投資**

4. 資本政策・株主還元

# 設備投資

単位：億円



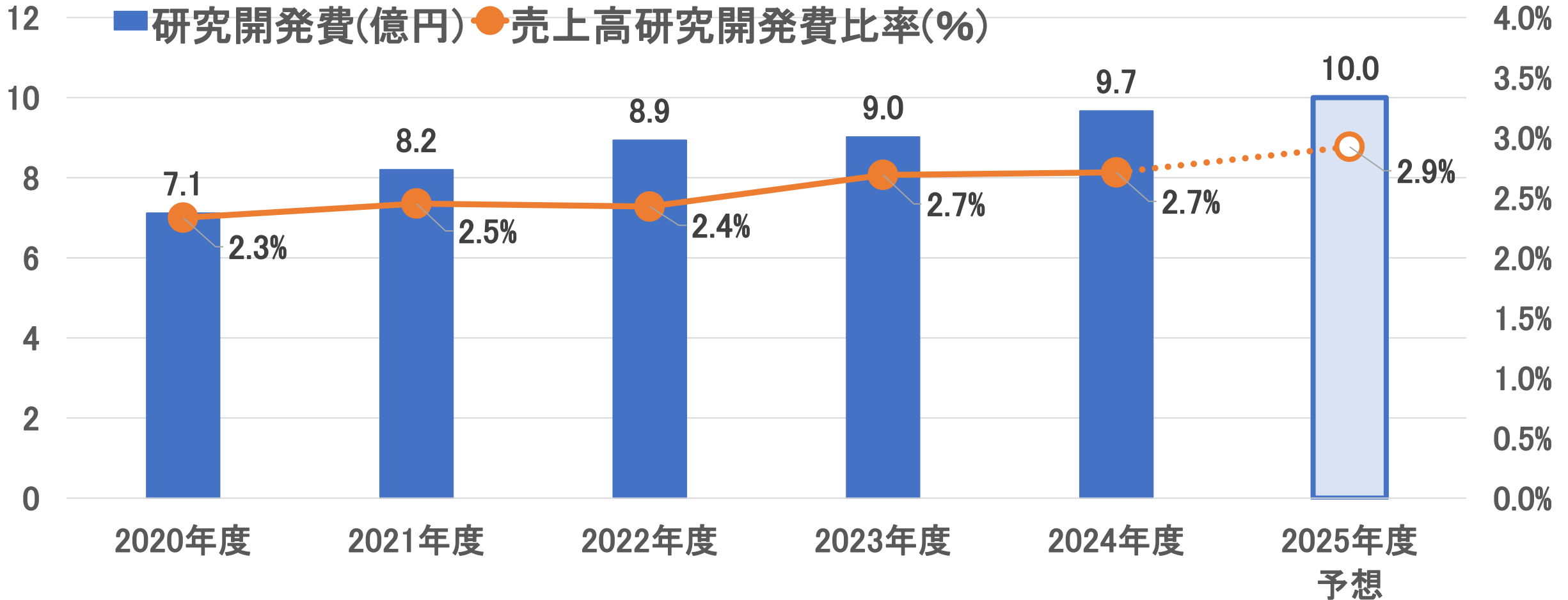
## 主な設備投資

■ 2024年度 事務厚生棟新設(加古川東)

■ 2025年度 化粧品原料プラント新設(2029年稼働予定)



# 研究開発投資



## 主な重点テーマ

- マテリアリティ実行による生産活動のサステナブル化
- 将来のコア技術の創出(フローリアクターの実用化検討)

# 内容

1. 2025年3月期 通期業績概要
2. 2026年3月期 通期業績予想
3. 設備・研究開発投資
- 4. 資本政策・株主還元**

# 資本政策

	20年度 実績	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 予想	26年度 当初目標	26年度 見直し(*1)
DOE(%)	2.1	3.0	3.0	3.5	3.5	4.3 (目安)	3.5 (目安)	4.3 (目安)
一株当たり配当額(円)	35	54	57	70	74	94	80	100
総還元性向(%)	30	45	79	77	43	—	平均50以上(*2)	
政策保有株式比率(%)	28	24	25	24	21	—	17以下	

(\*1) 中期経営計画の見直し

(\*2) 第14次中期経営計画の期間中(2023—2026の4年間)で平均50%以上

■ 2024年度 政策保有株式売却実績 4.5億円

■ 配当総額 16.6億円

■ 自社株式取得実績なし

■ 配当9期連続増配見通し

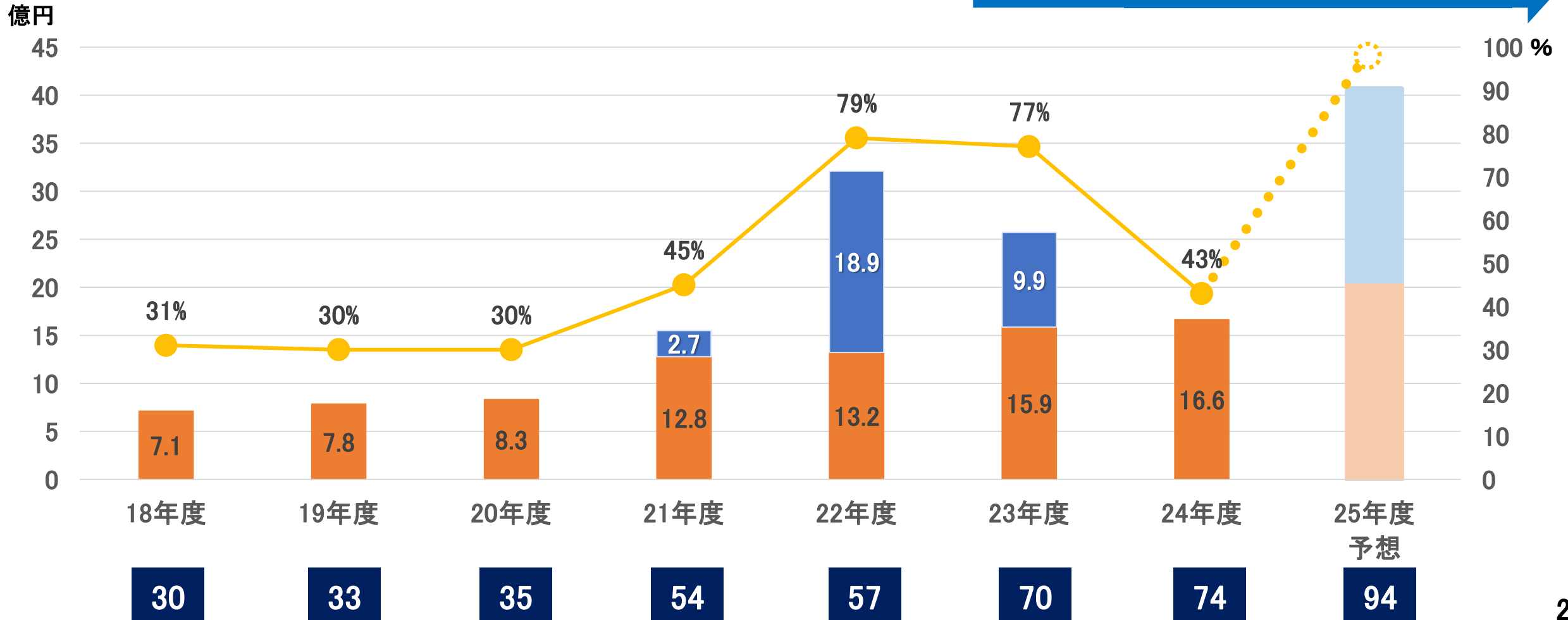
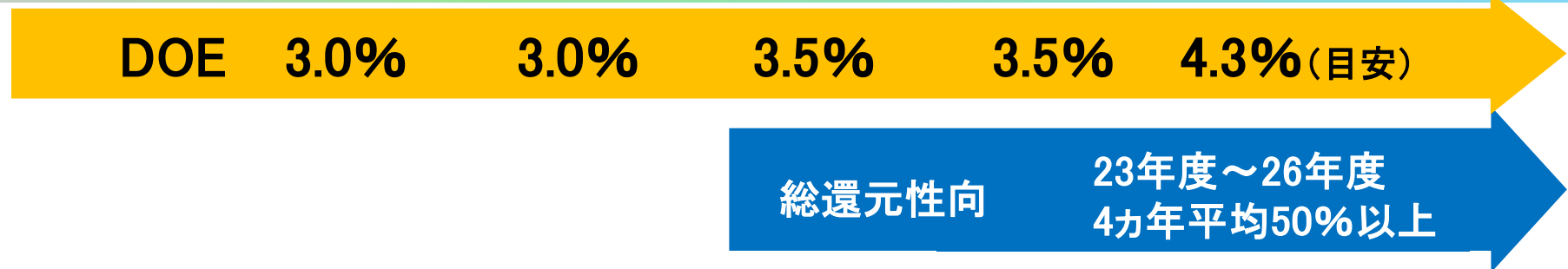
※DOE : 連結純資産配当率 (年間配当総額 ÷ 連結純資産、若しくは配当性向 × ROE)

総還元性向 : (配当総額 + 自己株式取得額) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益

政策保有株式比率 : 「保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式」の「貸借対照表計上額の合計額」が連結純資産に占める比率

# 株主還元

- 自己株取得額: 億円 (左軸)
- 配当総額: 億円 (左軸)
- 総還元性向 (右軸)
- 一株当たりの配当額: 円



- 本資料に記載している業績予想等に関する記述は各資料の作成時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
- 実際の業績は、各種要因により、これらの業績予想とは異なる結果になり得ることをご承知おきください。